

小学校で使用されていた。

昭和時代に入つて文部省は『尋常小學唱歌』の改訂を計画した。同編纂掛は各学年ごとに七曲を追加し、『新訂尋常小學唱歌』として昭和七年（一九三二）十二月に完成させた。東京音楽学校内で行われた編纂作業の一部が記録に残されている（参考資料一参照）。

次に同掛が手がけた唱歌教科書は昭和十六年（一九四一）の『ウタノホン上』（第一学年用）『うたのほん下』（第二学年用）、昭和十七年から十八年の『初等科音楽一〜四』（第三学年用）『第六学年用』である。昭和十六年三月一日、勅令第百四十八号をもつて国民学校令が公布されると、従来の尋常小学校は国民学校初等科、高等小学校は国民学校高等科となり、教科は国民科、理科、体錬科、芸能科の五教科に再編された。唱歌は「藝能科音楽」となる。「國民學校令施行規則第十四条」には「藝能科音楽ハ歌曲ヲ正シク唱歌シ音楽ヲ鑑賞スルノ能力ヲ養ヒ國民的情懷ヲ醇化スルモノトス」と定められている。つまり軍国主義的国家主義に徹したもので、『ウタノホン上』の教師用によると「歌詞の選擇に當たつては至純なる國民的情操を陶冶し、皇國民を錬成することに重點」を置いたことが述べられている。

唱歌編纂掛最後の教科書編集は第二次世界大戦後の昭和二十二年（一九四七）に発行された『一年生—六年生の音楽』であった。編集作業は同年文部省が試案として出した『學習指導要領 音楽編』の作成と並行して進められた。教科書には同指導要領の、次のような教育目標が充分に考慮されている。

- 一、音楽美の理解・感得を行い、これによつて高い美的情操と豊かな人間性を養う。
- 二、音楽に関する知識および技術を習得させる。
- 三、音楽における創造力を養う（旋律や曲を作ること）。
- 四、音楽における表現力を養う（歌うこと楽器をひくこと）。
- 五、楽譜を読む力及書く力を養う。
- 六、音楽における鑑賞力を養う。

選曲にあつては先の三種類の教科書がすべて日本人の作詞作曲であつたのに対し、欧米の歌曲や民謡を各学年に取り入れていた点が大きな特徴であるといえるであろう。戦後の音楽教育に国際的視野の広がりを感じさせるものである。

昭和二十四年（一九四九）から検定教科書の出版が始まつたのにもない、唱歌編纂掛による最後の国定教科書はこれに吸収され役割を終えた。

（一） 参考資料 一

明治四十二年六月十八日起

小學唱歌教科書編纂日誌

明治四十二年

六月十八日

一 來二十二日（火曜日）小學唱歌教科書編纂委員會開催ノ告ニ付同日午後一時參集アリタキ旨委員武笠三、上眞行、小山作之助ニ通知シ（郵便ニテ）富尾木、島崎、吉丸、乙骨、楠美、岡野、高野ノ各委員ニハ回章ヲ以テ通知セリ

六月二十二日

一 午後一時第一回委員會開催出席者左ノ如シ

委員長、富尾木、上、島崎、吉丸、乙骨、楠美、岡野、南、高野、武笠 但小山不參

渡部圖書課長列席ノ上左ノ通唱歌集編纂ニ關スル要項ヲ述ヘラレタリ

先年來小學唱歌ノ修正ハ文部省ニテ屢ニ計畫セラレタルコトアルモ未ダ其緒ニ就カズ今回尋常小學校ノ國定讀本教科書修正セ

ラル、ニ依り先以テ其ノ内ノ歌詞ニ樂曲ヲ附シ之ヲ唱歌集中ニ加ヘ改善ヲ圖ルノ主意ニテ編纂セラレンコトヲ望ムト其ノ編纂ニ關スル重要事項左ノ如シ

一、唱歌集ノ編纂趣旨及程度ハ小學校令施行規則ニ依ルコト（別紙甲參觀）

二、教育勅語并戊申詔書ノ内容又ハ之ニ副ヘル人物事實ヲ副題トシテ徳性ノ涵養ニ資スルニ最モ注意スルコト

三、修正國定小學讀本ノ歌詞ハ成ルベク之ヲ唱歌集中ニ收ムルコト

四、編纂ハ向フ二箇年間ニ完結スルコト

五、尋常四年以下ハ教師用教科書ノミヲ作り尋常五年以上ハ兒童用ヲモ作ルコト但シ五年以上ハ教師兒童兼用ニテモ差支ナキコト

六、尋常四年以下ノ教科用書ハ來學年ヨリ使用シ得ル様編纂スルコト

七、臨時ノ必要ニ應スル爲メ尋常六年迄ノ讀本中所載ノ歌詞ニ曲譜ヲ附シ「尋常小學讀本唱歌」ナドノ名稱ヲ以テ特別ノ唱歌集ヲ編纂スルモ差支ナキコト

八、往年編纂ノ小學唱歌集幼稚園唱歌集、中等唱歌集等并今回出版ノ中等唱歌集ヨリ便宜教材ヲ採ルハ差支ナキコト

九、文部省編纂「戰爭唱歌」ニ編及凱旋一編アリ是亦前回斷

十、數年前唱歌集ノ編纂ニ著手セントシテ取調ヘタル目錄アリ（別紙乙參看）

十一、大要ノ目錄議了ノ上ハ文部省マテ報告スルコト

湯原委員長ノ訓示左ノ如シ

一、讀本中ノ歌詞ニ就キ作曲スベキ分ヲ選定シ次會ニ之ヲ決定スル

コト

一、作曲委員中ニ便宜上主任ヲ置クヘキ必要アリ依テ之ヲ島崎氏ニ託ス

一、作曲ハ其ノ委員ニ於テ分擔スルヲ原則トスルモ委員ノ他ニモ之ヲ囑託スルコトアルベシ

一、外國ノ曲譜ニシテ適當ナルモノハ之ヲ採用スルモ妨ケナシ

一、各學年ニ相當スル曲譜ノ難易順序ヲ定ムルコト

一、一歌詞ニ二曲以上ヲ附スルコトアルモ妨ケナキコト

一、歌詞擔任委員中ニ便宜上主任ヲ置クベキ必要アリ之ヲ吉丸氏ニ託ス

一、讀本外ノ歌詞若干新作スルコト

一、外國讀本并ニ既刊ノ唱歌ヲ調査スルコト主査ヲ乙骨氏ニ託ス

一、新作ノ題目、内容等ハ歌章關係委員ニ於テ之ヲ定ムルコト

武笠氏 高野氏

一、歌章ノ新作ハ委員之ヲ分擔スル外委員外ノ者ニモ依囑スルコト

一、他ニ依囑ノ歌章ニ關シテハ豫メ大體ノ形式ヲ示スコトアルベキコト

尙湯原委員長ヨリ左ノ通り注意アリ

一、外國ノ樂曲ヲ採用スルコトアルベキモ主トシテ本邦人ニ於テ作曲シ委員五人ニテ分擔スルコト然ルニ尋常六年級迄ノ樂曲ハ多數ヲ要シ五人ニテ分擔スルコト能ハザル事又ハ曲ノ難易ニ依リ他ニ依囑スルモ妨ケナシ

容、作例等ヲ示スコト

一、次會ハ本週土曜午後一時開會スベキコト

一、吉丸委員ヨリ作歌ヲ依頼スルトキハ假名字ニアラサル文字ニハ
續テ振假名ヲ附スル様注意ヲ加ヘタシト

午後三時閉會

(半紙十行野紙 十帖 四把 文部大臣官圖書課ヨリ送付アリ)
状袋

六月廿六日(土曜日)

第二回委員會ヲ開ク(午後)委員長以下各委員列席

一、國定讀本第九卷(第四、第十五、第廿六課)ノ歌詞提出

一、前曲提出讀本歌詞ニ樂曲ヲ附シ得ルヤ否ヲ議題トシ卷一ヨリ議
セラル

卷一「カアカア」卷二「ツキ」「タコノウタ」卷三「こうま」

「かへる」とくも」卷四「ふじの山」「とけいのうた」「母の

心」卷五「春が来た」

以上作曲スベキモノトス

卷五「うめぼし」ハ段落一定セサルニ依リ此儘ニテ作曲スベカ

ラス三句若ハ四句ヲ一段落トシ同一字割シテ繰返シ得ベキヤウ

修正ヲ要ス

卷五「蟲のこゑ」卷六「日本の國」「かぞへ歌」卷七「みなか

の四季」「家の紋」「何事も精神」卷八「近江八景」

以上作曲スベキモノト決ス

卷六「人のなさけ」ハ否決

卷八「たけがり」ノ中「山遊ひするによき日や」ハ五、七調ノ

句切り宜シカラス然レドモ作曲者ノ技能ニ依リ差支ナカルベシ

「うれし、この」「いでや、あの」ノ二句ハ字割ヲ「二、三」
ノ「五」ニ修正ヲ要ス

卷八「花ごよみ」ハ卷五「うめぼし」同様修正ヲ要ス

本日提出ノ譯詞ヲ議題ト爲ス

卷九「舞へや歌へや」「三才女」ハ可決

卷九「かぶりもの」ハ字割段落一定セザルニ依リ修正ヲ要ス

一、作曲ノ都合ニ依リ歌詞ハ其儘トシ繰返シテ唱フモ差支ナキヤ文
部省ニ問合スルコト 但シ高野氏擔當

一、唱歌ハ讀本ノ歌詞ニ就キ各學年ニ配當シ其ノ程度ニ相應スルヤ
ウ作曲スルコト 但シ其程度ハ曲ヲ主トシテ定ムルコト

一、讀本歌詞ノ作曲ハ委員ニテ之ヲ分擔スルコト

一、一學年ノ唱歌ノ數ハ約二十曲トスルコト

一、讀本歌詞ヲ本トシ各學年ニ配當シテ順序ヲ定ムルハ困難ナリト
ノ説アリシモ起草ヲ島崎氏ニ託セラル

一、既刊ノ小學唱歌集中田村氏ノ著書ハ比較的完全ニ近シ次會ハ更
ニ通知スルコト、シ午後三時半閉會セリ

六月廿九日

一、半紙壹枚文部省ヨリ送付

七月三日

一、本月七日午後一時小學唱歌教科書作曲要件ニ關シ作曲關係者委
員會開會スベキ旨上眞行、小山作之助兩氏へ端書ヲ以テ通知シ
タリ

七月七日

午後一時作曲要件ニツキ作曲關係者ノ委員會ヲ開キ樂曲擔當委員ノ

七月七日

午後一時作曲要件ニツキ作曲關係者ノ委員會ヲ開キ樂曲擔當委員ノ

七月七日

タリ

七月七日

午後一時作曲要件ニツキ作曲關係者ノ委員會ヲ開キ樂曲擔當委員ノ

外宮尾木、吉丸、乙骨ノ三氏出席セリ

一、島崎氏起草作曲要件ヲ議題トシテ第一學年ヨリ遂次修正ヲ加フ

其ノ事項左ノ如シ

小學唱歌作曲要件

第一學年

曲數大凡 二十五曲

音程 平易ナル音程

音域 (一)ヨリ(二)マテ

拍子ノ種類 二拍子四拍子

調子 ト調へ調ニ調

口調(リズム) 平易ナルモノ

第貳學年

曲數大凡 二十五曲

音程 前學年ニ準ス

音域 (一)ヨリ(二)マテ

拍子ノ種類 前學年ニ準ス

口調(リズム) 前學年ニ準ス

第三學年

曲數大凡 二十三曲

音程 前學年ニ準シ稍ニ進ミタルモノ

音域 (一)ヨリ(ホ)マテ

拍子ノ種類 平易ナル三拍子ヲ加フ

調子 前學年ニ同シ

口調 前學年ニ準シ稍ニ進ミタルモノ

後半學期ヨリ樂譜ヲ授ク

第四學年

曲數大凡 二十曲

音程 前學年ニ準ス

音域 前學年ニ準ス

拍子ノ種類 前學年ニ準ス

調子 變(口)調ヲ加フ

口調 前學年ニ準ス

第五學年

曲數大凡 十七曲

音程 前學年ニ準シ稍ニ進ミタルモノ

音域 前學年ニ準シ變(口)ヲ加フルコトヲ得

調子 前學年ニ準シ(イ)調ヲ加フルコトヲ得

拍子ノ種類 平易ナル六拍子ヲ加フルコトヲ得

口調 前學年ニ同シ

第六學年

曲數大凡 十五曲

音程 前學年ニ準シ稍ニ進ミタルモノ

音域 前學年ニ準ス

調子 前學年ニ準シ變(ホ)調ヲ加フ

拍子ノ種類 前學年ニ準ス

口調 前學年ニ同シ

一、御纂ノ趣旨ハ日本人ノ作曲ヲ主トスルモ時宜ニ依リ西洋曲ヲ適宜加フルコトヲ得

一、樂曲ハ國民教育的ニ作ルヲ要ス

一、旋法(長短)ハ如何ニ配列スベキヤノ質問アリタレドモ議題トナラス

一、國定讀本ノ歌詞十七首ニハ唱歌ノ程度標準等ヲ示スノ必要アリニ依リ樂曲擔當委員ニテ作曲スルコト其分擔ハ委員ヲ三名宛二組二分チ各員九曲ツ、ヲ作ルコト但シ「舞へや歌へや」ノ曲ハ全委員即チ六名ニテ作ルコト

一ノ組 小山氏、楠美氏、南氏
カアカア

たこの歌

かへるとくも

とけいのうた

春が來た

日本の國

家の紋

近江八景

舞へや歌へや

一、本日ノ決議ハ複寫ノ上各委員ニ配付スルコト

一、作曲期限ハ本月中

一、次回ハ本月末ヲ期シ通知スルコト 以上

七月九日

一、前會ノ決議事項ヲ複寫シ各委員ニ祕密取扱書類トシテ郵送シタリ(武笠、高野、小山、上苑)

七月十日

一、リーダー及讀本原稿(袋入數秘)ニ乙骨委員ニ貸シ渡シタリ

七月廿四日

一、前會決議事項複寫ノ分南委員不快ノ爲出校ナキ故郵送セリ

七月廿七日

一、來八月六日午前九時委員會開會スベキ旨曲譜關係ノ上、小山、島崎、楠美、岡野、南ノ各委員ニ通知ス(端書ヲ以テ)

八月二日

一、本月六日委員會開會ノ旨吉丸、武笠、乙骨、高野ノ各委員ニ通知ス(端書ヲ以テ)

八月六日

一、午前九時委員會開會(全委員出席)

一、曲譜關係委員ニテ製作中ノ國定教科書所載ノ歌詞曲譜出來ノ分ヲ島崎委員ノ伴奏ニテ岡野委員試唱シ之ガ良否ヲ批評ス

一、又一歌詞ニテ三曲以上出來セシ「カアカア、ツキ、たこの歌、こうま、かへるとくも、ふじの山、母の心」ヲ富尾木、吉丸、

乙骨、武笠、高野ノ各委員(曲譜關係委員ヲ除ク)其ノ可否ヲ投票シ(每一曲投票)以テ撰曲上ノ参考トナス

一、未製作ノ曲譜ハ全部出來ノ上部會ニテ撰定シ更ニ全委員會ノ議ニ付スルコト

一、將來製作ヲ要スル歌詞ノ題目ハ吉丸、乙骨ノ兩委員デ原稿ヲ起草シ部會ニテ撰定シタルモノヲ草案トシテ全委員會ノ議ニ付スルコト

午後三時半閉會

八月七日

一、曩ニ乙骨委員ニ貸付セシ讀本原稿（袋入）ヲ吉丸委員ノ宅ニ廻送ス（使送 電車賃ヲ給ス）

八月九日

一、吉丸委員ヨリ歌題草案ヲ提出セラレシニ付複寫ノ上富尾木、乙骨、島崎、武笠、高野ノ各委員ニ郵送シ右草案ヲ議題トシテ來十一日午前九時部會ヲ開ク旨通知セリ、尙委員長ニモ前記草案ヲ郵送セリ

一、乙骨委員ノ申出ニヨリ「ニュー、エジケーシヨン、リーダー」四册ヲ文部省（高野氏宛 使送ス）ニ返却シ更ニ「ローヤル、プリンセス、リーダー」三册（二、三）ヲ借用シテ同委員ニ使送セリ

八月十一日

一、午前九時委員部會開會、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、武笠、高野ノ各委員并ニ委員長出席

一、吉丸委員提出ノ歌題草案按ヲ議題トシ第一學年ヨリ第四學年迄逐次修正ヲ加フ 但シ確定セズ

一、吉丸委員起草作歌參考條目并ニ作曲上都合ヨキ唱歌ノ例式ヲ複寫ノ上作歌關係委員ニ配付ス

一、曲譜關係委員製作ノ曲譜中三曲以上出來ノ分

カアカア、ツキ、たこの歌、こうま、かへるとくも、

ふじの山、母の心

ヲ複寫シ小山、上、楠美、岡野、南ノ各委員ニ郵送セリ

一、尋常第四學年迄ニ要スル歌曲ノ製作料ニ關スル伺書ヲ渡部圖書課長ニ提出セリ（郵送）

八月十五日

一、午前九時歌題ニ關シ部會ヲ開キ委員長并ニ富尾木、吉丸、高野ノ各委員出席

一、前會議修正ノ歌題草案ニ就キ左記ノ通り撰定配當ス

尋常第一學年

（第一學期）

1、日の丸の旗

2、鳩

3、摘草

4、猿と蟹

5、起倒翁

6、竹に雀

7、人形

8、ひよこ

9、かたつむり（お宮）

10、風車と水車

11、牛若丸

12、夕立

13、桃太郎

14、親の恩

15、池の鯉

16、鳥

17、菊の花

18、月

尋常第二學年

（第一學期）

1、櫻

2、二宮金次郎

3、相撲

4、よく學びよく遊べ

5、雲雀

6、小馬

7、田植

8、雨

9、虹

10、蛙と蜘蛛

11、蟲ぼし

12、海

13、浦島太郎

14、案山子

15、富士の山

16、仁田四郎

17、もみぢ

18、天皇陛下

19、木の葉（小川）

20、新年

(第三學期) 21、紙鳶の歌

22、正直

23、雪達磨

24、犬

25、花咲爺

外二君か代、紀元節の歌

19、忠義

20、餅つき

(第三學期) 21、時計の歌

22、兔

23、梅に鶯

24、母の心

25、那須の與市

外二天長節、勅語奉答の歌

14、取入れ

15、雁

16、加藤清正

17、冬の夜

(第三學期) 18、千なり瓢箪

19、福壽草

20、川中島

21、おもひやり

22、港

23、かぞへうた

14、村のかぢや

15、霜

(第三學期) 16、伊勢神宮

17、鶯

18、儉約

19、近江八景

20、橘中佐

尋常第三學年

(第一學期) 1、春が来た

2、金鷄

3、皇后陛下(或ハ金剛石の御歌)

4、渡邊華山(茶摘)

5、青葉

6、友だち

7、汽車

8、蟬

(第二學期) 9、村の祭

10、蟲の聲

11、鴨越

12、運動會の歌

13、日本の國

尋常第四學年

(第一學期) 1、春の川

2、櫻井驛

3、田舎の四季

4、曾我兄弟

5、蠶

6、着物

7、郵便函

(第二學期) 8、雲

9、漁船

10、何事も精神

11、廣瀬中佐

12、たけがり

13、働けく

一、上記歌題配當按ヲ複寫シ上、小山、島崎、乙骨、武笠、楠美、南、岡野ノ各委員ニ郵送シ同時ニ乙骨、武笠及島崎委員(曲ノアルニヨリ特ニ島崎委員ノ出席ヲ請フ)ニ右歌題配當按ヲ議題トシテ來十七日午前九時ヨリ部會ヲ開ク旨通知セリ

八月十六日

一、車代及郵便切手等ノ受拂手續打合セノ爲メ釜田ヲ附屬文部省ニ出頭セリ

八月十七日

一、午前九時部會ヲ開キ委員長并、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、高野ノ各委員出席(武笠委員缺席)

一、前會議撰定ノ歌題配當按ヲ議題トシテ作歌ノ分擔ヲ定ム(別表參觀)

一、武笠委員ニ本日ノ決議及次會ハ來廿五日午前九時開會ノ旨通知ス(郵送)

八月十八日

一、左記消耗品ヲ文部省圖書課ニ請求ス（郵送）

半紙全面野紙 拾帖、同 半面野紙 拾帖、

二重状袋 壹百枚、 筆榻版複寫用紙 五十枚

郵便切手受拂簿用紙 貳帖

八月廿三日

一、來二十六日午前九時委員部會開會スベキ旨曲譜關係ノ上、小山、楠美、岡野、南ノ各委員ニ通知セリ（端書ニテ）

八月廿五日

一、午前九時委員部會開會、委員長并富尾木、吉丸、島崎、乙骨、高野ノ各委員出席（武笠委員本務ノ爲ノ缺席）

一、委員製作ノ歌詞鳩外十五首ヲ議題トシ「木の葉、人形、鳩」ノ三首ハ字句ニ多少ノ修正ヲ加ヘテ可決シ他ハ原作者ニテ更ニ修正スルコト、ス

一、次會ハ來三十一日午前九時開會ノ旨武笠委員ニ通知ス（電話ニテ）
（文部省へ）

一、明廿六日開會スベキ曲譜關係委員部會ハ都合ニヨリ來廿八日ニ變更ノ旨小山、南、上、岡野ノ各委員ニ通知ス（端書ニテ）

八月廿八日

一、午前九時曲譜關係委員部會開會、委員長、富尾木、上、小山、島崎、岡野、楠美、南ノ各委員出席

曩ニ配付ノ、カアカア外五首ノ樂曲ヲ議題トシ曲譜關係ノ委員三名ツ、二組ニ分レ（上氏、島崎氏、岡野氏）（小山氏、楠美氏、南氏）互ニ關係ナキ樂曲ヲ審査シ一歌詞ニ付甲乙二曲ヲ撰

定ス

一、曩ニ請求セシ消耗品ヲ文部省ヨリ送付ス

八月三十一日

一、午前九時委員部會開會、委員長、富尾木、吉丸、乙骨、島崎、武笠、高野ノ各委員出席

左ノ歌詞ニ修正ヲ加ヘ決定ス

猿と蟹、おきやがりこぼし、夕立、風車と水車、池の鯉、
かたつむり、新年（假決定）（九月七日審査ノ上否決シ）
（第一學年題目中ヨリ削除）

以上、本日吉岡郷甫氏列席セラレタリ

九月四日

一、歌詞謄寫ノ爲メ下川附屬文部省ニ出頭ス

九月六日

一、明七日歌詞關係委員部會ヲ明後八日曲譜關係委員部會ヲ開ク旨小山、上、南、楠美、岡野、吉丸、乙骨、武笠ノ各委員ニ通知ス（端書ニテ）

一、國定教科書所載歌詞「とけいの歌」外十首ノ曲譜ヲ複寫シ關係ノ委員ニ送付セリ

九月七日

一、午前九時委員部會開會、委員長、富尾木、吉丸、乙骨、武笠、島崎、高野ノ各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

花咲爺、菊の花、桃太郎、親の恩、牛若丸
一、尋常第一學年配當ノ歌題中ヨリ「摘草」及「新年」ヲ削除ス

九月八日

一、午前九時樂曲關係委員會開會、富尾木、小山、上、島崎、楠美、岡野、南ノ各委員出席

曩ニ配付ノ「とけいのうた」外十首ノ樂曲ヲ議題トシテ各曲ニ就キ審査ノ結果左ノ通決議ス

とけいのうた、日本の國、蟲のこゑ、田舎の四季、何事も精

神

右可決

春が來た、近江八景、家の綾、三才の女

右再考（各曲共）

「舞へや歌へや」ハ審査未定

一、再考ノ樂曲ハ來二十三日迄ニ各委員ニテ改作ノコト

以上

一、「ローヤル、プリセス、リーダー」三冊文部省ニ返却ス（高野氏宛

付送）

九月十一日

一、午前十時歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、乙骨、

武笠、島崎、高野各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

日の丸、雪達磨、竹に雀、犬

九月十五日

一、文部省圖書課ヨリ左記物品送附アリ

一 筆搦版 壹面

一 筆搦版用紙（美濃判）四拾帖（四百八十枚）

九月十七日

一、文部省圖書課ヨリ左記物品送附アリ

一 毛筆謄寫版原稿紙 百枚

一 美濃板目紙 拾枚

一 半紙板目紙 拾枚

九月十八日

一、午後一時歌詞關係委員會開會、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、武

笠、高野各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

雲雀、田植、雨

九月二十日

一、文部省圖書課ヨリ左記物品送附アリ

一 五線紙 百枚

一、樂譜修正期日ヲ本月末迄延期スル旨上氏へ通知（以テ書ラ）セリ

九月廿五日（土曜日）

一、午後一時歌詞關係委員會開會、委員長及富尾木、吉丸、乙骨、

武笠、高野、南（島崎ノ代理）ノ各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

蟬

十月一日（金曜日）

一、委員會ニ於テ假決定シタル尋常第一學年ノ歌詞複寫ノ上各委員

ニ配付シ上、小山ノ委員ニハ郵送セリ

十月二日

一、曩ニ委員會ニ於テ決定シタル尋常第一學年唱歌之詞ヲ上田、芳

賀兩博士吉岡視學官ノ意見ヲ參考シ之ニ修正ヲ加ヘタリ

出席者 委員長、富尾木、吉丸、乙骨、島崎、武笠、高野

十月四日

一、詰替筆榻版、同用紙、状袋文部省ヨリ送付アリ

十月六日

一、歌詞ヲ謄寫シ渡部圖書課長へ三部、上田、芳賀、吉岡氏へ各一部宛送付セリ

十月七日

一、昨六日送付シタル歌詞ノ假名遣ヲ正シ芳賀博士ニ郵送セリ

十月九日

一、午前九時歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、武笠、高野ノ各委員出席
左ノ歌詞ヲ修正セリ

相撲、二宮金次郎、案山子、餅春

十月十一日

一、午後四時樂曲關係委員會ヲ開ク出席者委員長及富尾木、島崎、小山、上、岡野、楠美、南ノ各委員左ノ曲ヲ修正可決
鳥、月、風、小馬、かへるとくも、富士の山

十月十六日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會 委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、武笠、高野各委員出席左ノ歌詞ヲ修正セリ
仁田四郎、雪

十月廿三日 土曜日

一、午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、高野、島崎、乙骨ノ各委員出席左ノ歌詞ヲ修正可決ス

天皇陛下、櫻

一、武笠委員、本務多忙ノ爲メ缺席

十月三十日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、高野、武笠ノ各委員出席左ノ歌詞ヲ修正可決ス
兔、梅に鶯

十一月六日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、高野、武笠各委員出席左ノ歌詞ヲ修正可決ス
那須の與一

一、九、十兩月分ノ郵便切手仕拂請求書及消耗品請求書ヲ文部省ニ送付セリ

十一月九日 火曜日

一、尋常科第一學年新樂曲(拾曲)ヲ複寫シ各關係委員ニ配付シ同時ニ來十二月(金曜)神田區一ツ橋通り東京音樂學校分教場ニ於テ同日午後二時ヨリ樂曲關係委員會開會ノ旨通知ス、但小山、上ノ兩氏ニ郵送

十一月十一日 木曜日

一、半紙白紙壹枚筆榻版(詰換)、壹面、同インキ壹瓶、大形鼠狀袋壹百枚文部省ヨリ送付

十一月十二日 金曜日

一、九、十兩月間立替ノ郵便切手并端書ヲ文部省ヨリ送付
一、午後二時ヨリ東京音樂學校分教場ニ於テ樂曲關係委員會開會、小山、島崎、楠美、岡野、南ノ各委員出席(上委員ハ出張中ニ

付缺席)

尋常第一學年ノ樂曲「日の丸の旗」外九曲ヲ議題トシ遂次審議ノ上左ノ四曲ヲ可決ス

起倒翁、風車と水車、木の葉、花咲翁

十月十三日 土曜日

一、午後一時歌詞關係委員會開會、富尾木、吉丸、乙骨、武笠、高野、岡野各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

浦島太郎、紅葉

十一月十八日 木曜日

一、尋常小學校讀本^{十一}ヨリ拔萃ノ歌詞謄本拾三冊ヲ文部省ヨリ送付

十一月二十日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、富尾木、吉丸、乙骨、武笠、高野、南ノ各委員出席

本日決定ノ歌詞ナシ

一、分擔ノ新曲至急製作セラレ度旨通知セリ(上委員ニ)

一、尋常小學讀本^{十一}ヨリ拔萃ノ歌詞ヲ各委員ニ配付ス但上、小山ノ兩委員ニハ郵送

十一月二十二日 月曜日

一、芳賀矢一、石原和二郎、沼波武夫ノ三氏ニ歌詞ノ製作ヲ依頼ス

十一月二十五日 木曜日

一、石原和二郎氏ニ左記歌題ノ作歌ヲ依頼ス
友だち、鴨越、和氣清麿

一、委員會ニ於テ假決定シタル尋常第二學年唱歌々詞ヲ複寫シ各委員ニ配付、尙文部省圖書課ニ五部送付ス(高野委員ニ依託ス)

十一月二十六日 金曜日

一、尋常一年ノ新樂曲五曲ヲ複寫シ關係各委員ニ郵送同時ニ來週月曜日東京音樂學校分教場ニ於テ午後三時ヨリ樂曲關係委員會開會旨通知セリ

十一月廿七日 土曜日

一、午前十時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、武笠、高野ノ各委員出席

左ノ歌詞ヲ修正可決ス

取入

十一月二十九日 月曜日

一、午後三時ヨリ東京音樂學校分教場ニ於テ樂曲關係委員會ヲ開ク、小山、上、島崎、楠美、岡野、南ノ各委員出席

尋常第一學年ノ樂典五曲ヲ議題トシ審議ノ上左ノ曲ヲ修正可決ス

鳩、家の紋、近江八景

十一月三十日 火曜日

一、上眞行氏ニ復令書雛形送付

十二月二日 木曜日

一、作歌ニ關スル件ニテ石原和二郎氏ニ書狀ヲ發送ス

十二月四日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長、富尾木、吉丸、島崎、乙骨、高野、武笠ノ各委員出席、尙ホ石原和二郎氏列席セ

ラル

一、曩ニ委員會ニ於テ決定シタル尋常第二學年唱歌々詞ヲ上田、芳賀兩博士并ニ吉岡文部省視學官ノ意見ヲ參考シ之ニ修正ヲ加フ

十二月六日 月曜日

一、午後五時ヨリ東京音樂學校分教場ニ於テ樂曲關係委員會開會、委員長、上、小山、島崎、楠美、岡野、南、吉丸ノ各委員出席、左ノ曲ヲ修正可決

茸狩、ひよこ

一、讀本所載ノ歌詞ノ樂曲假決定ノ分二十二曲ヲ複寫シテ關係各委員ニ配付ス

十二月七日 火曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、前曲ニ引續キ尋常第二學年ノ唱歌々詞ヲ審議シ十六首ヲ採用ノコトニ決定ス(別冊參觀)

一、十一月中立替ノ郵便切手及端書ヲ文部省ヨリ送付

十二月十一日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞并樂曲關係委員會ヲ開ク出席者、委員長、富尾木、吉丸、乙骨、高野、武笠、島崎、上、岡野、楠美、南ノ各委員

左記題號ノ歌詞及樂曲ヲ修正ノ上可決

歌詞 和氣清麿

樂曲 夕立、我は海の子

一、尋常第二學年唱歌々詞及ビ讀本所載歌詞ノ樂曲假決定ノ分ヲ(十曲)複寫シ各委員ニ配付但小山氏ハ郵送

十二月十七日 金曜日

一、明土曜日午前十時半ヨリ委員會開會ノ旨各委員ニ通知但シ上小山、南ノ三氏ハ端書

十二月十八日 土曜日

一、午前十時半ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會 委員長及各委員出席、左ノ歌詞及樂曲ヲ修正ノ上決定

歌詞 ともだち、ひよどりごゑ、案山子(第二學年用)
那須與一(同上)

樂曲 雪、かたつむり

十二月二十一日 火曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長并ニ富尾木、吉丸、乙骨、高野、島崎ノ各委員出席

本日決定ノ歌詞ナシ

一、上、小山ノ兩氏ニ辭令ヲ送付ス

十二月二十二日 水曜日

一、來土曜日午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會ノ旨小山、上ノ兩氏ニ通知ス

十二月二十五日 土曜日

一、歌詞并ニ樂曲關係委員會開會(歌詞關係委員會八午前十時、樂曲關係委員會八午後一時)委員長并ニ各委員出席但シ小山委員缺席

左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正可決

歌詞 皇后陛下

樂曲

一、小山委員ニ來ル二十八日午前十時ヨリ委員會開會ノ旨ヲ通知シ
同時ニ本日ノ議案ヲ送付セリ

十二月廿八日 火曜日

一、午前十時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ各委員
出席

左ノ歌詞及樂曲ヲ修正可決

歌詞 汽車、茶摘

樂曲 あさがほ、舞へや歌へや

四十二年一月八日 土曜日

一、午前十一時ヨリ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ關係各委員出
席

一月十一日 火曜日

一、午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長并ニ關係各委員出席
左ノ歌詞ヲ修正可決

桃太郎(第一學年用)

一月十五日 土曜日

一、午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ各委員
出席但シ小山委員缺席

左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正可決

歌詞 風車と水車(第一學年用) 餅春(第一學年用) 川中

島

樂曲 鎌倉、三才女、國産の歌

一月十八日 火曜日

一、石原和三郎(漁船) 杉谷虎藏(櫻井驛) 下村英(春の川)ノ三
氏ニ歌詞ノ製作ヲ依頼ス

一、尋常第二學年唱歌歌詞決定ノ分十六首ヲ複寫シ各委員ニ配付ス

一月廿日 木曜日

一、尋常第一、二學年唱歌々詞中桃太郎外二首改作ノ分ヲ複寫シ各
委員ニ配付 但小山、上兩氏ニハ郵送

一月廿二日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長外各委員出
席 但シ武笠、上ノ兩氏缺席

左ノ歌曲ヲ修正可決

歌詞 本日可決ノ歌詞ナシ

樂曲 水師營ノ會見

一 文部省圖書課ヨリ左記消耗品ヲ送付

半紙白紙 壹 冊

筆榻版複寫用紙 四拾帖

筆榻版 壹 面

同インキ 壹 瓶

毛筆用謄寫版原稿紙 壹百枚

一 五線紙見本ヲ文部省圖書課ニ送付

一 上眞行氏ニ本日ノ議案ヲ送付ス

一月廿四日 月曜日

一 文部省圖書課ヨリ昨年十二月分ノ郵便切手并端書ヲ送付

一 小山、上ノ兩委員ニ本週木曜日午後一時ヨリ樂曲關係委員會ノ

旨通知

一月廿七日 木曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、左ノ曲ヲ修正可決

卒業

一月廿九日 土曜日

一 歌詞製作ノ件ニ付石原和三郎氏ニ書狀發送

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲委員會開會、委員長并ニ各委員出席

武笠委員缺席

左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正可決

歌詞 村祭

樂曲 母の心、出征兵士、春が來た、同胞こゝに五千萬

一月三十一日 月曜日

一 小山、上ノ兩委員ニ來ル木曜日(二月三日)午後一時ヨリ樂曲

關係委員會開會ノ旨通知

二月三日 木曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、國定讀本

所載歌詞ノ樂曲ヲ議題トシテ審査修正セリ

二月五日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長及關係各委

員出席

左ノ歌詞及樂曲ヲ修正

歌詞 思ひやり、青葉、雁

樂曲 國定讀本所載歌詞ノ樂曲ヲ議題トシテ審議ス

二月七日 月曜日

一 國定讀本ノ歌詞樂譜甲乙二冊ヲ文部大臣ニ進達

一 來ル水曜日午前九時ヨリ樂曲關係委員會開會ノ旨上眞行氏ニ通知

二月九日 水曜日

一 午前九時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、國定讀本

所載歌詞ノ樂曲ヲ審議ス

一 作歌ノ件ニテ石原和三郎、下村英ノ兩氏ニ書狀ヲ發送

二月十日 木曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、前回ニ引

キ續キ國定讀本所載歌詞ノ樂曲ヲ議題トシテ審議ス

二月十二日 土曜日

一 午前十一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會ヲ開キ委員長以下各委員

出席、左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ審査修正ス

歌詞 桃太郎(第一學年用)、春の小川(改作)

樂曲 前回ニ引續キ國定讀本所載歌詞ノ樂曲ヲ議題トス

二月十四日 月曜日

一 午後三時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、前回ニ引

續キ國定讀本所載歌詞ノ樂曲ニ就キ審議セリ(午後十時散會)

二月十六日 水曜日

一 午後三時半ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、前回ニ

引續キ國定讀本所載歌詞ノ樂曲ヲ議題トシテ審議セリ(午後九時散會)

二月十七日 木曜日

一 明十八日午前開會ノ筈ナル唱歌編纂委員會八午後一時ニ變更ノ

旨小山、上兩委員ニ通知ス

二月十八日 金曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、國定讀本
所載歌詞ノ樂曲ニ就テ審議ス（午後七時半散會）

二月十九日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長以下各委員
出席、左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正セリ

歌詞 港

樂曲 國定讀本所載歌詞ノ樂曲ヲ審查修正（本日ニテ終了）

一 石原和三郎氏ニ作歌ノ件ニ就キ書狀發送

二月廿六日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長以下各委員
出席、左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正セリ

歌詞 日の丸の旗

樂曲

一 國定教科書所載歌詞ノ樂曲ノ印刷原稿ヲ文部省圖書課ニ送付ス
（二月二十二日使送）

三月五日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ關係各
委員出席但武笠委員缺席

左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ修正セリ

歌詞

樂曲

三月十一日 金曜日

一 尋常第一學年ヨリ第三學年迄ノ歌詞各壹部ツ、渡邊圖書課長宛
送付（使送）

三月十二日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ關係各
委員出席但高野、小山兩氏不參

左ノ歌詞并ニ樂曲ヲ審查修正セリ

歌詞

樂曲

三月十九日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞及樂曲關係委員會開會、委員長并關係各委員
出席、但高野、武笠ノ兩氏缺席

左ノ歌詞并樂曲ヲ審議修正セリ

歌詞

樂曲

四月二日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并樂曲關係委員會開會、委員長以下各委員出
席

四月九日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ各委員
出席

四月十六日 土曜日

一 下村英ニ「冬の夜」池邊義象ニ「思ひやり」ト題スル歌詞ノ製
作ヲ依頼ス

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會ヲ開ク各關係委員出席、但歌詞ニ

スル委員會ハ休會

四月二十三日 土曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會ヲ開ク關係ノ各委員出席

四月三十日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長并ニ各委員出席、武笠氏ハ本務多忙ノ爲メ缺席

五月七日 土曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、各委員出席

五月十五日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會ヲ開ク、委員長以下各委員出席

五月廿日

一 四月分立替郵稅端書十一枚、參錢切手拾枚文部省ヨリ送付

五月二十二日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會ヲ開ク委員長以下各委員出席

五月二十六日 木曜日

一 午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長以下各關係委員出席、但富尾木委員缺席

左ノ歌詞ヲ修正可決

豊臣秀吉

六月四日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、但委員長、上、小山ノ兩委員缺席

六月九日 木曜日

一 午後一時ヨリ歌詞委員會開會、委員長以下關係委員出席、但富尾木委員缺席

左ノ歌詞ヲ審査修正ノ上可決

友だち、かがやく光

六月十一日 土曜日

一 尋常第一學年ヨリ第三學年迄ノ唱歌々詞審査決了セシニ付淨書ノ上渡部圖書課長宛送付

六月十四日 火曜日

一 第一學年（尋常）ヨリ第三學年迄ノ唱歌々詞目錄ヲ複寫シ委員ニ配付ス但上、小山兩氏ハ郵送

一 文部省圖書課ヨリ五月分立替郵便切手送付

六月十九日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并樂曲關係委員會開會、各委員出席（但委員長缺席）

左ノ歌詞及樂曲ヲ審査セリ

歌詞 儉約、雲

樂曲

六月廿五日 土曜日

一 午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會、各關係委員出席（歌詞關係委員會ハ休會）左ノ樂曲ヲ審査セリ

牛若丸、雲雀、桃太郎、日の丸の旗、紅葉

六月廿八日 火曜日

一 尋常第三學年唱歌々詞ヲ複寫シ樂曲關係委員ニ配付但小山、上兩

氏二ハ郵送

七月二日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ楽曲關係委員會開會、委員長以下各委員出席、但武笠、小山ノ兩氏缺席
左ノ歌詞并ニ楽曲ニ就キ審議セリ

雲

七月四日 月曜日

一 午前九時ヨリ委員會ヲ開キ目下印刷中ノ國定讀本所載歌詞ノ唱歌集ヲ校正セリ

七月九日 土曜日

一 午後一時歌詞并楽曲關係委員會開會、委員長以下各委員出席

七月十三日 水曜日

一 午後一時ヨリ歌詞關係委員會ヲ開キ文部省國定教科書調査委員會ノ修正案(尋常第一學年ヨリ第三學年迄ノ分)ニ就テ審議セリ、委員長以下各關係委員出席、但武笠氏缺席

七月十六日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并楽曲關係委員會開會、委員長以下各委員出席

七月廿二日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會、委員長以下各委員出席

七月廿三日 土曜日

一 午後一時ヨリ楽曲關係委員會ヲ開ク關係各委員出席、左ノ曲ニ就テ審議セリ

よく學マべよく遊マべ

七月廿九日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會ヲ開ク委員長并ニ關係委員出席、左ノ歌詞ヲ審査セリ

蠶

一 下村英氏ニ歌詞(漁船)ノ製作ヲ依頼セリ

七月三十日 土曜日

一 午後五時ヨリ東京音樂學校分教場ニ於テ楽曲關係委員會開會關係各委員出席、左ノ曲ヲ審査セリ

桃太郎

八月五日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會ヲ開ク委員長以下各關係委員出席、左ノ歌詞ニ就キ審議セリ

雲

八月六日 土曜日

一 午後五時ヨリ分教場ニ於テ楽曲關係委員會ヲ開キ關係各委員出席、左ノ曲ヲ議題トシテ審議セリ

兔

八月十五日 月曜日

一 午前九時ヨリ楽曲關係委員會ヲ開キ關係各委員出席、但南委員缺席

八月十九日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會、關係委員出席、左ノ歌詞ニ就テ審議セリ

漁船、鶯、蠶、着物

八月二十日 土曜日

一 午前九時ヨリ樂曲關係委員會ヲ開キ關係各委員出席、左ノ曲ヲ
審議セリ

牛若丸

八月二十六日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會、關係各委員出席、武笠委員缺
席、左ノ歌詞ニ就テ審議セリ

漁船、雲、鷺

八月二十九日 月曜日

一 午前九時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、左ノ曲ヲ
審議セリ

浦島太郎

九月二日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會ヲ開キ關係各委員出席、但委員長缺
席、左ノ歌詞ヲ審議セリ

曾我兄弟、藤の花、蠶

九月三日 土曜日

一 午前九時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、尋常第一
學年ノ樂曲全部ヲ議題トシテ審議修正セリ

九月九日 金曜日

一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會、關係各委員出席、左ノ歌詞
ニ就テ審議セリ

鷺、藤の花、働けく、橘中佐、曾我兄弟

一 杉谷代水氏ニ廣瀨中佐ト題スル歌詞ノ製作ヲ依頼ス（九月六

日）

九月

九月十日 土曜日

一 午前九時ヨリ樂曲關係委員會開會、關係各委員出席、尋常第一
學年ノ樂曲及左ノ曲ニ就テ審議セリ

雲雀

九月十七日 土曜日

一 午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會開會、委員長以下各委員
出席

十月一日 土曜日

午後一時ヨリ歌詞并ニ樂曲關係委員會ヲ開キ委員長以下各委員出
席、左ノ歌曲ニ就テ審議セリ

歌詞 廣瀨中佐、天照大神、橘中佐

樂曲 夕立、桃太郎（三曲）、花咲爺、牛若丸（三曲）

十月八日 土曜日

午後一時ヨリ委員會開會、委員長并ニ各委員出席、左ノ歌曲ヲ議題
トシテ審査セリ

歌詞 働けく、廣瀨中佐

樂曲 牛若丸（二曲）、桃太郎

十月十五日 土曜日

一 午後一時委員會開會、委員長以下各委員出席、但武笠 上、小山ノ
三委員缺席、左ノ歌曲ニ就テ審議セリ

歌詞

樂曲 日の丸（二曲）、人形（三曲）、桃太郎（四曲）

一 小山、上ノ兩委員ニ本日ノ議案ヲ郵送セリ

十月廿二日 土曜日 雨

一 午後一時ヨリ委員會開會

議題ハ前會未了ノ分ニ付審議

十月廿九日 土曜日 雨

一 午後一時委員會開會但シ歌詞委員會ハ議題ナキ爲メ休會

十一月五日 土曜日 晴

一 午後一時曲譜關係委員會開會

曲譜議題 梅に鶯、那須與市

十一月十二日 土曜日 晴

一 午後一時委員會開會

議題

曲譜 那須與一、二宮金次郎(二曲)、梅に鶯

歌詞 橘中佐

十一月十九日 土曜日 晴

一 午後一時樂曲關係委員會開會、歌詞關係委員會ハ差支ノ爲メ休會ニ付「自彊息まず」ノ歌詞ハ意見ヲ附シ提出スベキ様交付セ

リ

議題

樂曲

かがやく光

十一月廿二日 火曜日 晴

一 半紙百帖文部省ヨリ送付

十一月廿四日

一 上眞行宛委員會休會ノ件通知ス

十一月廿六日 土曜日 晴

一 武笠三宛修正歌詞送付セリ

十一月三十日 水曜日 雨

一 臨時委員會開會

十二月三日 土曜日

一 午後一時ヨリ委員會開會

樂曲議題 櫻、よく學びよく遊べ、雲雀

十二月十日 土曜日 晴

一 午後一時ヨリ委員會開會

議題

樂曲 浦島太郎、案山子、仁田四郎、櫻、梅に鶯

歌詞 委員總出ニテ修正

十二月十五日 木曜日 晴

一 芳賀矢一氏ニ畝傍山(又ハ大塔宮) 八岐の大蛇(又ハ日本武尊)ヲ、杉谷代水氏ニ靖國神社(又ハ水兵の母)ヲ、下村英氏

ニ菅公(又ハ眞心)、尾上八郎氏ニ秋草(又ハ秋の田、遠足)

ヲ沼波武夫氏ニ入營を送る(又ハ忍耐、記念日)ヲ、土井晚翠

氏ニ軍人(行軍、連隊旗、露營、ラッパの響)ノ作歌依頼狀ヲ

發送ス

十二月廿一日 水曜日 晴

一 高野、武笠兩委員ニ議題歌詞郵送

一 本日午後一時ヨリ臨時樂曲委員會開會

明治四十四年

- 一月六日
 - 一 委員會開會
- 一月十四日
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會、歌詞ハ下村英氏作菅原道眞ニツキ討議
 - 一 下村英氏宛歌詞修正依頼ノ爲メ封書一通發送ス
- 一月廿一日
 - 一 委員會開會
- 一月廿八日
 - 一 下村英、土井林吉兩氏へ作歌催促ヲ爲ス(端書二枚使用)
- 二月四日 土曜日 晴
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會
 - 一 歌詞議題 菅原道眞(修正)、冬の夜(修正)、日の丸(改作)、納涼(修正)
 - 一 曲譜議題 取入、青葉、村祭、ひよとりごゑ
- 二月七日
 - 一 小山、上兩委員ニ封書一通發送
- 二月十四日
 - 一 委員會開會(午後二時ヨリ)緒言ヲ修正
- 二月十八日
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會
 - 一 歌詞議題 入營を送る、齋藤實盛
 - 一 曲譜議題 汽車、村祭、日の丸(六曲)
 - 一 尾上八郎氏ニ作歌ノ催促ヲナス
- 二月廿四日
 - 一 本日ノ議案ヲ上委員ニ送付ス
- 二月廿五日
 - 一 明廿五日ノ歌詞議題ヲ高野、武笠ノ兩委員ニ送付
- 二月廿八日
 - 一 午前九時ヨリ歌詞關係委員會開會
 - 一 議題 入營を送る、齋藤實盛(可決)
 - 一 第六學年歌題(決)
- 三月四日
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會
 - 一 歌詞議題 入營を送る(二首)、遠足、櫻井駅
 - 一 曲譜議題 村祭、ひよどり越、茶摘
- 三月十一日
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會
 - 一 議題 歌詞 菅公
 - 一 曲譜 友だち、虹、茶摘、汽車
- 三月十八日
 - 一 午後一時ヨリ委員會開會
 - 一 議題 歌詞 春の小川、つとめてやまず

曲譜 友だち、茶摘

四月八日

午後一時ヨリ委員會開會（但歌詞委員會休會）

議題 友だち、虹

四月十五日

午後一時ヨリ委員會ヲ開ク

議題 歌詞 菅公、櫻井の別れ、朧月夜、旅行、捕鯨

曲譜 村祭、ひよどり越

四月廿九日

午後一時ヨリ委員會開會

議題 詞歌^{ママ} 捕鯨、櫻井の別れ

曲譜 ひよどり越、村祭

五月十三日

午後一時ヨリ委員會開會

議題 歌詞 清水眞清水、櫻井の別れ

曲譜 ひよどり越

五月廿日

午前八時ヨリ委員會開會

議題 歌詞

曲譜 雁、取入

五月廿四日

午後一時ヨリ歌詞關係委員會開會

議題 鎌倉、兒島高德、靖國神社、夏の瀧（清水眞清水改題）

五月廿六日

午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會

議題 取入二曲、ひよどりこゑ、雁二曲

六月三日

午後八時ヨリ委員會開會

議題 歌詞 卒業生を送る、櫻井の別

曲譜 豊臣太閤、皇后陛下、雁、ひよどりこゑ

六月十日

午後一時ヨリ樂曲關係委員會開會

議題 豊臣秀吉

歌詞委員會ハ臨時休會

六月十七日

午後一時ヨリ樂曲委員會ヲ開ク

議題 皇后陛下

歌詞委員會ハ臨時休會

六月廿四日

午後一時ヨリ委員會開會

歌詞議題 春の小川、鶯

七月一日

午後一時ヨリ委員會開會

樂曲議題

皇后陛下（五曲）、ひよどりこゑ（二曲）、友達（二曲）、冬の夜

七月八日

午後一時ヨリ委員會開會

樂曲議題

友だち、豊臣秀吉

七月十五日

一 午前九時ヨリ歌詞委員會ヲ午後一時ヨリ樂曲委員會開會

議題 詞歌 齋藤實盛、四季の雨

樂曲 豊臣秀吉

七月廿二日

一 午前八時ヨリ歌詞委員會ヲ午後一時ヨリ樂曲委員會開會

議題 歌詞 運動會、四季の雨、齋藤實盛、卒業生を送る歌、

旅行

樂曲 川中島、おもひやり

七月廿九日

一 午後一時ヨリ樂曲委員會開會

議題 川中島（二曲）、港

歌詞委員會ハ臨時休會

八月五日

一 午前九時ヨリ歌詞委員會開會

議題 冬景色

樂曲委員會ハ臨時休會

一 高野、富尾木ノ兩委員缺席

八月十二日

一 午前八時ヨリ委員會開會

議題 歌詞 冬景色

樂曲 港

一 乙骨、高野、楠美、上、吉丸ノ五委員缺席

八月十九日

一 午前八時ヨリ委員會開會

議題 歌詞 旅行

樂曲 おもひやり

一 武笠、高野、小山、楠美、吉丸、南ノ各委員缺席

〔手書き〕

(二) 参考資料二

『昭和五年九月 唱歌編纂に関する書類 東京音楽学校唱歌編纂掛』と書きされた一束の資料を掲載する。表書きのある厚紙（縦二九九、横四一二）を二つ折にした形状で、三つの綴りと謄写版の印刷物（一枚で完結するもの）と手紙類が挟み込まれている。ここでは以下の三つの綴りを掲載する。

『昭和五年一月起 唱歌編纂掛記録』

『昭和五年四月 唱歌編纂掛 作曲部記事』

『唱歌編纂に関する控 昭和五年八月』

印刷物は三番目の綴りの貼付資料①とほとんど同一内容であるため割愛する。

なお手紙類は七通あるが詳細は略す。

日付順

一 白鳥省吾氏から乗杉校長宛、創作を承諾するハガキ（昭和五年八月十五日 消印同日）

二 濱田廣介氏から乗杉校長宛承諾する旨のハガキ（昭和五年八月十五日 消印十六日）

三 西條氏留守宅より乗杉校長宛。西條氏の内諾を伝える手紙（八月十七日 封筒なし手紙のみ）

四 三木露風氏より唱歌編纂掛宛、歌詞作製承諾を伝える手紙（九月十一日 封筒なし手紙のみ）

五 北原白秋氏代理人より唱歌編纂係宛、作歌の承知ならびに自宅で